

日本語能力試験

日语能力考试

試験問題と正解

2002年试题集

(日) 独立行政法人 日本国际教育协会 著
独立行政法人 日本国际交流基金

贾杰 张崢 编

1、2级

日语能力考试 2002 年试题集

1、2 级

(日) 独立行政法人 日本国际教育协会 著
独立行政法人 日本国际交流基金
贾杰 张峥 编

外语教学与研究出版社

北 京

(京)新登字 155 号

京权图字: 01 - 2004 - 2064

图书在版编目(CIP)数据

日语能力考试 2002 年试题集 1、2 级 / (日) 独立行政法人 日本国际教育协会, (日) 独立行政法人 日本国际交流基金著; 贾杰, 张峥编. —北京: 外语教学与研究出版社, 2003. 7
ISBN 7 - 5600 - 3574 - 4

I. 日… II. ①独… ②独… ③贾… ④张… III. 日语—水平考试—中国—2002—试题
IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 056314 号

© 独立行政法人 日本国际交流基金
独立行政法人 日本国际教育协会
2003 年

日语能力考试 2002 年试题集 1、2 级

(日) 独立行政法人 日本国际教育协会 著
独立行政法人 日本国际交流基金
贾杰 张峥 编

* * *

责任编辑: 倪芳

出版发行: 外语教学与研究出版社

社址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京外国语大学印刷厂

开 本: 787×1092 1/16

印 张: 9

版 次: 2004 年 5 月第 1 版 2004 年 5 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 7 - 5600 - 3574 - 4/H·1792

定 价: 10.90 元

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

编者的话

2002 年度的日语能力考试, 是日本政府在同一年实施新的日本留学考试制度的情况下进行的。在日本国内和海外每年同时举办两种以外国人为对象的考试的形势, 是前所未有的。为此, 此举引起了各有关方面的关注。

今年, 我们继续编辑出版了 2002 年度的日语能力考试试题集。考虑到试题集的连续性、风格的一致性等因素, 与去年一样, 为了便于初级水平和中高级水平的学习人员以及应试人员参考、练习, 仍将 1 级与 2 级的试题编辑为一册, 将 3 级与 4 级的试题编辑为一册。各册分别附有听力考试使用的磁带。

在体例上, 与日本国内的考试题集相同, 在试题集的后面, 附有 2002 年度考试的各级试题解答用纸、标准答案、考试的实施要领、考试的构成以及评定标准等, 供广大读者参考。

同时, 与前两年相同, 为了帮助准备参加各级考试的人员有效提高听力水平、掌握听力考试的思考方式、强化理解能力, 我们在独立行政法人日本国际交流基金的支持下, 将听力考试的文字部分整理编辑出版。在这方面的尝试, 受到了广大读者的欢迎和肯定, 对我们来说这是莫大的欣慰。

在我们编写校对听力试题文字稿的基础上, 独立行政法人日本国际交流基金又无偿提供了听力试题的文字原稿。这极为有力地确保了试题编辑的准确性、权威性。

在本书的编辑过程中, 我们一如既往地得到了独立行政法人日本国际交流基金、独立行政法人日本国际教育协会的支持和指导; 得到了日本著名出版机构株式会社凡人社的大力协助; 得到了考试题原作者的理解和合作; 得到了外语教学与研究出版社各级领导的鼓励和日语部工作人员的鼎力相助。作为编者, 请允许我们在本书出版之际对上述团体、出版机构以及所有个人表示衷心的感谢。

最后, 如果本书对于各界日语学习人员及广大考生能有所帮助、有所增益, 将使我们感到荣幸和欣慰。

编者

2003 年 7 月于日本神户

苦心砥砺，不断攀升

—— 代序言 ——

在编辑出版日语能力考试试题集时，我曾有过一点担心，即日本留学考试的实施是否会在一定程度上、一段时期内影响参加日语能力考试的考生数量。但是，当 2002 年度的考试结果统计出来的时候，证明了我的担心至少在当前是不必要的。

(一)

从宏观角度看，随着人们物质生活水平的提高，追求精神生活质量已经成为一种需要；同时，在社会发展过程中，改革促进市场经济的形成，市场机制呼唤高质量的人才，人才追求多方向多层次的提高，这就开始形成了渐呈良性的循环。从微观角度看，以各类大学的基础外语和专业外语教育为主干，以社会办学外语教育为辅助的外语教学体系的形成，给日语教学提供了宽阔的平台，使不同学历、不同经历、不同动机、不同要求的学习人员构筑了一个全方位、多层次的学习群体。这一点已经在参加日语能力考试方面得到了验证。除了上述两个方面，我们还注意到一个不容忽视的现象，即我国国内参加该考试人数在前 5 位的地区（不论是参加的总人数，还是分级参加的人数）都是日本投资比较集中的地区。它在一个层面上反映出经济发展特别是外商投资拉动人才市场需求的倾向。从下列表中反映的情况可以看出：

表一 2002 年度实际参加日语能力考试的考生人数对比表（单位：人）

主要区域	一级参考人数	二级参考人数	三级参考人数	四级参考人数	参考总人数	比例
日本各地	28,875	10,894	6,426	2,421	48,616	20.1%
海外各地	22,490	31,307	38,504	28,694	120,995	49.9%
中国各地	24,163	24,876	17,605	6,076	72,720	30.0%

说明：上表里日本各地统计人数中有近 60% 为我国留学生；海外各地指不包括中国在内的考生；数字里还包括了只参加单科考试的人数。

表二 2002 年度中国参加日语能力考试前 5 位考区考生人数对比表（单位：人）

主要区域	一级参考人数	二级参考人数	三级参考人数	四级参考人数	参考总人数	比例
1、上海考区	6,352	8,102	7,489	1,859	23,802	32.73%
2、北京考区	3,248	2,804	1,759	569	8,380	11.52%
3、大连考区	2,954	2,663	406	35	6,058	8.33%
4、广州考区	2,116	1,558	1,257	664	5,595	7.69%
5、香港考区	791	1,064	1,832	1,483	5,170	7.10%

除了前 5 位的统计数字外,我们还可以看到:山东、浙江、江苏、湖北、陕西、福建也异军突起,使国内各考区实际参加考试的人数均超过了千人。

正像我们以往在编著试题集时所提到的,过去 18 年中日语能力考试一方面要担负考核考生日语综合能力的使命,另一方面又会在相当大的程度上成为日本各类大学在接收留学生时判断其语言能力的基准。然而从 2002 年度起实施的以留学生活为中心的日本留学考试也设有日语考试科目,这就明确地将后者的作用承接了下来。这样一来,日语能力考试开始成为真正意义上的语言能力考试。正是由于这个因素,再加上我国参加日语能力考试的人员层次、考试目的、地区发展等情况的变化,使 2002 年度的日语能力考试别具一番新意。

2002 年度的日语能力考试对中国考生来说,就参加者的构成情况看,比以往任何一年的分布都更具倾向性:

(1) 在参加一级、二级两个级别考试的人员中,以接受过日语专门训练的人为主,其目的以考研究生、应聘高级职称或管理职位、出国留学、自主提高第二外语水平的为多;而参加三级、四级两个级别考试的人员,其目的往往以提高自身外语水平、应聘日资企业普通工作、作出国准备为主。

(2) 在大学和研究机构比较集中的地区,甚至日语教育基础较深厚而日资投资和日资企业不大涉足的地区,主要以报考一级、二级为主;而大学日语教育方兴未艾,引进日本投资或日资企业已经扎根的地区,以报考三级、四级考试的人员为多。除京沪两地的各级报考人员比较均衡外,一些地区形成了较大反差。

表三 2002 年度中国参加日语能力考试 6~15 位考区考生人数对比表 (单位:人)

主要区域	一级参考人数	二级参考人数	三级参考人数	四级参考人数	参考总人数	比例
6、济南考区	1,271	1,998	682	220	4,171	5.73%
7、长春考区	2,201	954	0	1	3,156	4.33%
8、杭州考区	577	1,210	821	148	2,756	3.78%
9、天津考区	878	857	789	172	2,696	3.70%
10、沈阳考区	1,161	734	206	30	2,131	2.93%
11、武汉考区	415	490	793	409	2,107	2.89%
12、哈尔滨考区	834	1,121	108	10	2,073	2.85%
13、厦门考区	452	562	526	185	1,725	2.37%
14、西安考区	488	359	671	200	1,718	2.36%
15、成都考区	425	400	266	91	1,182	1.62%

东北三省报考三级、四级考试的人员极少,反应了当地学习日语的社会基础。

(二)

就考试合格人员的比例和成绩分布看, 2002 年度与前一年相比, 有几个变化。

首先看日本国内 1~4 级的成绩合格人员比例, 除一级合格人员未达到半数外, 其余三个级别的合格人员均超过了 50%。在 48, 616 人中, 共有 25, 395 人取得了合格的成绩, 占当年参加考试人数的 52.2%, 比 2001 年度 49.6% 的合格比率平均提高了 2.6 个百分点。具体按级别来看呈下面的形势:

一级考试的合格人数为 13, 350 人, 在 28, 875 名考试者中占 46.2%, 比 2001 年度的 43.9% 提高了 2.3 个百分点;

二级考试的合格人数为 5, 632 人, 在 10, 894 名考试者中占 51.7%, 比 2001 年度的 48.3% 提高了 3.4 个百分点;

三级考试的合格人数为 4, 535 人, 在 6, 426 名考试者中占 70.6%, 比 2001 年度的 72.5% 低近 2 个百分点;

四级考试的合格人数为 1, 878 人, 在 2, 421 名考试者中占 77.6%, 比 2001 年度的 81.3% 低 3.7 个百分点。

从以上的分析可以看出, 虽然三级、四级的平均合格率还未及 2001 年度的水平; 而且与 2001 年度相比, 参加一级考试的人数还减少了 3, 535 人 (我们可认为这是日本留学考试实施的日语考试造成的考生分流的结果), 但是合格率却有所提高。它表明考生的日语水平有了实质性的提高。仅就一级考试成绩的分析, 就可知道这些提高反映在:

(1) 文字、语汇部分与我国国内考生的差距仅差 0.4 个百分点, 已经缩小到了可忽略不计的程度, 实现了较以前很大的飞跃。

(2) 听力部分继续领先我国国内考生 14.2 个百分点, 拉开了差距。

(3) 原来实力较差的读解、语法部分也提高很快, 2002 年度该部分成绩领先了我国国内考生 0.3 个百分点。

由于这些原因, 日本国内考生的一级平均成绩比海外考生高出 14.2 分。这个结果极有说服力地表明, 有针对性地教学与实战性很强的模拟训练不但是十分必要的, 而且是有实际效果的。

其次, 从日本以外各地参加一级考试的情况看, 依然存在着进步不大的实际情况。在 46, 653 名参加一级考试的人员中, 只有 16, 228 人取得了合格的成绩, 仅占参加考试人数比例的 34.8%。这个比率比 2001 年度低 6.8 个百分点, 比同年度日本国内的一级合格率低 11.4 个百分点; 这个比率在该年度各级别考试合格率中是最低的。

从一级试题各部分得分情况分析, 日本以外各地考生只在文字、语汇部分中占有 0.4 个百分点的优势, 而在其他两个部分中, 均落后于日本国内考生, 甚至在读解、语法部分也失去了原有的优势, 反被日本国内考生超出 0.3 个百分点。

如果再从考生分布的地区看, 中国、韩国实际参加一级考试的总人数达到 43, 908 人, 占一级考生总数的 94.12%。这些地区的考生过去都占有使用汉字的优势, 但是在一级考试方面却未能取得令人满意的成绩。进一步说, 不得不承认我们复习不得要领或复习的方向存在问题。要是

缺乏有针对性的指导复习,要么是复习所使用的材料过于陈旧,未能反映考试的变化与要求。这个现状如不及时改变,与日本国内考生间的差距继续扩大的可能性是难以回避的。

二级考试成绩的分布也表明,虽然和2001年度相比,二级考试及格人数同为21,110人,但是由于2002年度日本以外各地实际参加考试人数为56,183人,比2001年度多出6,637人,及格率还是比2001年度42.6%的平均及格率少5个百分点,仅为37.6%。其主要差距依然存在于听力方面。日本国内的二级考生听力平均得分为76.2分,但是我国考生仅为54.5分,其间相差21.7分。不得不承认其间的差距还十分巨大。

在三级、四级考试中,虽然就日本以外各地考生的合格率来说比上一年度有所增加,分别提高了3.7和3.0个百分点,但是从考试结果看,日本以外各地考生与日本国内考生三级考试的听力成绩还是相差20分;读解、语法部分相差9.8分;平均成绩相差31.6分,差距十分悬殊。四级考试也大体如此:日本以外各地考生的成绩很不理想。以致于日本国内考生与日本以外各地考生的平均成绩的差距达到了42分之多。

(三)

对以往成绩的分析固然只是一个参考,但是对于今后的考生进行有针对性的训练和复习会有所帮助。

我认为,要想较大幅度地提高日语能力考试的应试水平以及考试成绩,单纯凭借原来我们所拥有的汉字、语汇方面的优势已经远远不够,为了从根本上改变我们的考生在听力等方面的落后局面,我们必须认真研究这个考试,从中找出一些规律性的东西,以形成对我国国内考生具有强有力指导意义的比较系统的分类体系;同时正视我们在听力部分中已经显露出的弱点,加强对听力试题的理解,对其构成分析归类,将试题的结构与试题所涉及到的话题很好地结合起来,有针对性地进行研究。同时反思由于我们在组织听力教材和练习题方面存在的避重就轻、避难就易的做法而导致的进步不快的原因。

在听力方面存在的另一不足,是我们目前所使用的听力复习考试资料相当陈旧,其内容和语速均不能达到考试的要求,这就造成了我国国内考生与在日考生之间的较大差距。我个人认为,这个问题可以从两个方面逐步加以解决:一是积极引进现代日本社会对外国人进行日语教学所使用的最新锐教材,一是提高日语考试辅导教师的口语水平。以这两个方面带动考生提高听力水平的愿望和积极性,有目的地进行考前模拟性训练,从而提高考生的整体水平。

众所周知,日语能力考试在出题方面下了较大功夫。在出题的客观性、试题的可信性、研究考生对问题的认知度和第一正确回答率方面是采取了科学的方法的。这也就要求有关的教学与辅导人员也要拿出科学的态度来研究这个考试。在我国国内,存在着一种语能考试升不得大雅之堂的认识,大家都是在以对待副业的心境、以上上辅导课的方式敷衍考试前必需且应有的系统复习,结果考生自己也认为在辅导课上进行听力练习是耽搁时间,以为可以回去自己练习,结果最后还是妥协于时间不够、底子太薄等理由。实际上,从上述表格里的分析不难看出:如果不力图整体提高应试水平,而仅仅依赖于基础较好的某一科,是难以真正提高整体水平的。所以,只有从理

论高度上重视这些现象和问题，我们的广大教师、参加辅导的人员和广大考生才能真正找出差距，明确今后努力的方向。

苦心砥砺，不断研究考试的细微变化，及时更新考试用书和复习材料，使之保持最新最权威状态，才能做到心中有数，达到有备无患的境界，才能真正使我们的日语教学和考试教育上一个层次。真心希望有关人员能以科学的而不是一时投机的严谨态度对待这个考试，认真地而不是敷衍地进行考前系统训练，相信也只有如此才能取得真正的好成绩和真正的进步。

贾 杰

2003 年 7 月于日本神户

はじめに

日本語能力試験が実施されるようになって、19年目を迎えました。この間に、外務省・文部科学省の支援と、日本語教育関係者の力に支えられ、この試験は、今年度、国内外合わせて39の国と地域、100都市で、約286,000名の応募者があるまで大規模になりました。

日本語能力試験への関心の高まりにこたえ、受験者と受験希望者に便宜をはかり、また、国内外の日本語学習を奨励するために、今年度も試験の問題と正解を公開することになりました。

問題集の構成・内容は次のとおりです。

- 1 問題集は、「1・2級」と「3・4級」の2冊に分かれています。
- 2 実際の試験問題と解答用紙は A 4 判です。ここに所収の試験問題と解答用紙は、実物より縮小してあります。
- 3 聴解の試験問題は、実際の試験と同じように、問題用紙とCDだけで、シナリオはありません。

なお、試験の出題形式や出題傾向は、将来、変わることがあります。

この試験問題の公開が、国内外の多くの日本語学習者の助けとなれば幸いです。

平成15年3月30日

財団法人 日本国際教育協会
国 際 交 流 基 金

目 次

試験問題

【1 級】

文字・語彙	2
聴解	12
読解・文法	26

【2 級】

文字・語彙	50
聴解	60
読解・文法	72

解答用紙	94
------------	----

正解と配点	100
-------------	-----

付録	104
----------	-----

参考 平成14年度日本語能力試験実施要項	131
----------------------------	-----

(2002)

1 級

文字・語彙

(100点 45分)

注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で9ページあります。

受験番号 Examinee Registration Number	
-----------------------------------	--

名前 Name	
---------	--

問題Ⅰ 次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの

1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 この企業では、既婚者は海外への赴任を拒否できる。
(1) (2) (3) (4)

(1) 企業 1 きぎょう 2 しぎょう 3 じぎょう 4 りぎょう

(2) 既婚者 1 かいこんしゃ 2 がいこんしゃ
3 きこんしゃ 4 ぎこんしゃ

(3) 赴任 1 とじん 2 とにん 3 ふじん 4 ふにん

(4) 拒否 1 きょひ 2 きょうひ 3 きょふ 4 きょうふ

問2 欠陥品を販売していたメーカーに対し、厳しい措置がとられた。
(1) (2) (3)

(1) 欠陥 1 けってん 2 けっそん 3 けっきん 4 けっかん

(2) 厳しい 1 いちじるしい 2 はなはだしい
3 きびしい 4 はげしい

(3) 措置 1 しょうち 2 しょち 3 そうち 4 そち

問3 丘の上の別荘からは、海峡に沈む夕日を眺めることができる。
(1) (2) (3) (4)

(1) 丘 1 おか 2 さか 3 みね 4 みさき

(2) 別荘 1 べっそ 2 べっそう 3 べっしょ 4 べっしょう

(3) 海峡 1 かいこう 2 かいそう 3 かいきょう 4 かいしょう

(4) 眺める 1 あがめる 2 ながめる 3 のぞめる 4 もとめる

問4 学校は、老人介護施設での奉仕活動を奨励している。
(1) (2) (3) (4)

(1) 介護 1 ほご 2 ほじょ 3 かいご 4 かいじょ

(2) 施設 1 せしつ 2 せっし 3 しせつ 4 じっせつ

(3) 奉仕 1 ほうし 2 ほうじ 3 ほうし 4 ほうじ

(4) 奨励 1 げきれい 2 しょうれい 3 すいしょう 4 たいしょう

問題Ⅱ 次の文の下線をつけた言葉は、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書く言葉を、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) 住民からごみ問題についての要請が出された。

- 1 用途 2 養成 3 様相 4 容易

(2) 政府が新しい政策を発表した。

- 1 性格 2 清掃 3 製作 4 制裁

(3) 福祉の充実が望まれる。

- 1 複写 2 副詞 3 復習 4 服装

(4) 人権は法律で保障されている。

- 1 放射 2 膨張 3 報酬 4 補償

(5) その話を断ったのは賢明だった。

- 1 巧妙 2 姓名 3 同盟 4 懸命

問題III 次の文の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字を、
それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 このせんいはまさつに強く、登山やたんけんでの使用にもたえる。
(1) (2) (3) (4)

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) せんい | 1 織衣 | 2 繊維 | 3 織衣 | 4 繊維 |
| (2) まさつ | 1 摩刷 | 2 摩擦 | 3 磨刷 | 4 磨擦 |
| (3) たんけん | 1 深俚 | 2 深検 | 3 探俚 | 4 探検 |
| (4) たえる | 1 克える | 2 忍える | 3 耐える | 4 得える |

問2 ようちえんの花壇にめが出たので、子どもたちがむじゃきにかんせいをあげている。
(1) (2) (3) (4)

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) ようちえん | 1 幼稚園 | 2 幼稚園 | 3 擁稚園 | 4 擁稚園 |
| (2) め | 1 目 | 2 茎 | 3 芽 | 4 眼 |
| (3) むじゃき | 1 無邪気 | 2 無蛇気 | 3 無砂気 | 4 無駄気 |
| (4) かんせい | 1 感声 | 2 嘆声 | 3 関声 | 4 歓声 |

問3 このさんがく地帯では、川をへだてて二つの民族がふんそうを起こしている。
(1) (2) (3)

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) さんがく | 1 山谷 | 2 山岳 | 3 山岡 | 4 山脈 |
| (2) へだてて | 1 壁てて | 2 癖てて | 3 隔てて | 4 融てて |
| (3) ふんそう | 1 分争 | 2 扮争 | 3 粉争 | 4 紛争 |

問4 しゅうかくを増やそうとしてひりょうをらんようしたためだろうか、こんちゅうが
(1) (2) (3) (4)
減ってしまった。

- | | | | | |
|-----------|------|------|------|------|
| (1) しゅうかく | 1 収獲 | 2 收穫 | 3 集獲 | 4 集穫 |
| (2) ひりょう | 1 肥料 | 2 脂料 | 3 資料 | 4 費料 |
| (3) らんよう | 1 監用 | 2 監要 | 3 濫用 | 4 濫要 |
| (4) こんちゅう | 1 昆虫 | 2 混虫 | 3 紺虫 | 4 紺虫 |

問題IV 次の文の下線をつけた言葉の二重線()の部分は、どのような漢字を書きますか。同じ漢字を使うものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(例) 政府のやり方にこうぎしてデモを行った。

- 1 親にはこうこうしてはいけない。
- 2 あの人はこうげき的だ。
- 3 運転免許証をこうふしてもらった。
- 4 この子は最近親にははんこうするようになった。

例の文の下線の言葉は「抗議」と書きます。1から4の言葉はそれぞれ、1は「孝行」、2は「攻撃」、3は「交付」、4は「反抗」と書きます。例の文の「抗議」の「抗」と、4の「反抗」の「抗」は同じ漢字ですから、答えは4です。

(解答用紙)

(例)	①	②	③	●
-----	---	---	---	---

(1) 私の会社は日本の会社といけいしている。

- 1 宿題はあしたいしゅつしてください。
- 2 間違ったら、線を引いていせいしてください。
- 3 必要ならば、ほうていで争ってもいい。
- 4 彼はとても話し方がいねいだ。

(2) 自転車を盗むと、けいばつの対象になる。

- 1 彼の投書が新聞にけいさいされた。
- 2 兄は優秀なけいじだ。
- 3 電話番号を教えるなんてけいそつだった。
- 4 きゅうけい時間は15分だ。

(3) この映画はばんにん向けだ。

- 1 その小説家は、ばんねんに傑作を書いた。
- 2 風が強い日に店のかんばんが落ちてきた。
- 3 私は今日一日るすばんをしていた。
- 4 彼はスポーツばんのうだ。

(4) 子どもは新しい環境へのてきおうが早い。

- 1 便利でかいてきな生活をしている。
- 2 窓にすいてきがついている。
- 3 日本語の間違いをしてきされた。
- 4 その州の広さは、日本の面積にひってきする。

(5) この会社は経営ふしんだ。

- 1 最終しんさに合格すれば卒業できる。
- 2 しんし洋品の売り場は何階ですか。
- 3 この家は大きな車が通るたびに、しんどうする。
- 4 ガラスでできているので、しんちょうに運んでください。